

「福島第一原子力発電所構内における土壤中の放射性物質の核種分析の結果について
(続報 21)」(平成 23 年 7 月 7 日発表)

(別紙 1)

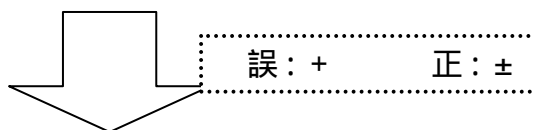
誤

福島第一原子力発電所 土壤中の U 分析結果

1. 測定結果

(単位 : Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
①グラウンド(西北西約 500m)	6月6日 日本分析 センター	8.0+0.41	0.38±0.072	8.8±0.44
②産廃処分場近傍(南南西約 500m)		5.9±0.36	0.29±0.070	5.7±0.35
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2×10^4	5.7×10^2	1.2×10^4
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3



(別紙 1)

正

福島第一原子力発電所 土壤中の U 分析結果

1. 測定結果

(単位 : Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
①グラウンド(西北西約 500m)	6月6日 日本分析 センター	8.0±0.41	0.38±0.072	8.8±0.44
②産廃処分場近傍(南南西約 500m)		5.9±0.36	0.29±0.070	5.7±0.35
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2×10^4	5.7×10^2	1.2×10^4
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

福島第一原子力発電所 土壤中のU分析結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	U-234	U-235	U-238
グラウンド(西北西約500m)	6月6日 日本分析 センター	8.0 ± 0.41	0.38 ± 0.072	8.8 ± 0.44
産廃処分場近傍(南南西約500m)		5.9 ± 0.36	0.29 ± 0.070	5.7 ± 0.35
天然ウラン比放射能(Bq/g)		1.2 × 10 ⁴	5.7 × 10 ²	1.2 × 10 ⁴
天然ウラン存在比(wt%)		0.0054	0.72	99.3

2. 評価

今回検出されたウランは以下により、天然に存在するものと同じレベルと評価する。

- ・自然界のウランは放射平衡 (U-234 と U-238 の放射能濃度が同じ) になっているが、試料番号 すべてにおいて U-234 と U-238 の放射能濃度がほぼ同じであること
- ・試料番号 の天然の U-235 の存在比 $U-235/U-238 = 0.0073$ とほぼ同じであること
 試料番号 の U-235: $4.7 \times 10^{-6} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (0.38Bq/kg・乾土)
 試料番号 の U-238: $7.1 \times 10^{-4} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (8.8Bq/kg・乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0067$
 試料番号 の U-235: $3.6 \times 10^{-6} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (0.29Bq/kg・乾土)
 試料番号 の U-238: $4.6 \times 10^{-4} \text{g/kg} \cdot \text{乾土}$ (5.7Bq/kg・乾土)
 $U-235/U-238 = 0.0079$

端数処理の関係上、上記数値と計算が合わない場合がある。

以上